Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/06/20

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.68	0.02
JPY/THB	0.2320	-0.0003
USD/JPY	158.09	0.23
EUR/THB	39.41	0.03
EUR/USD	1.0744	0.0004
USD/CNH	7.281	0.010
SGD/THB	27.16	0.02
AUD/THB	24.47	0.07
USD/INR	83.45	0.04
USD Index	105.25	0.00

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,330.4	0
WTI (Oil)	81.57	0
Copper	9,786.0	114.5

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,303.82	6.41
NIKKEI (JP)	38,570.76	88.65
DOW (US)	38,834.86	0.00
S&P500 (US)	5,487.03	0.00
SHCOMP (CN	3,018.05	-12.20
DAX(GER)	18,067.91	-64.06

Bond

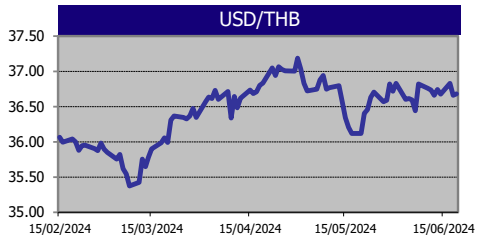
	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.503	-0.012
10Y (THB)	2.742	-0.021
5Y (USD)	4.243	0.000
10Y (USD)	4.223	0.000

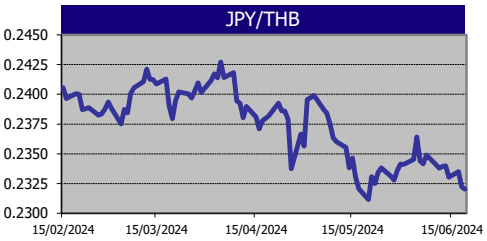
Fund Flow (Overseas Investors)

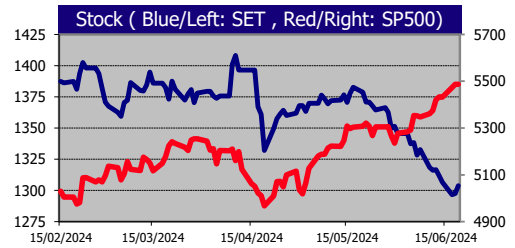
	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,693)	-951.9
Bond net flow	2,342	3966.1

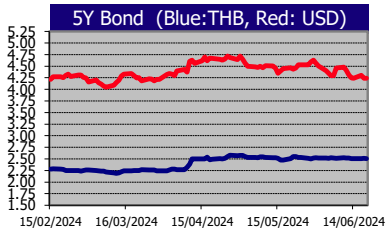
*compared with previous day

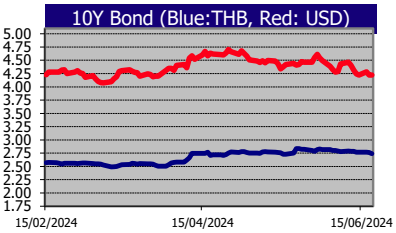
(Source: Bloomberg)

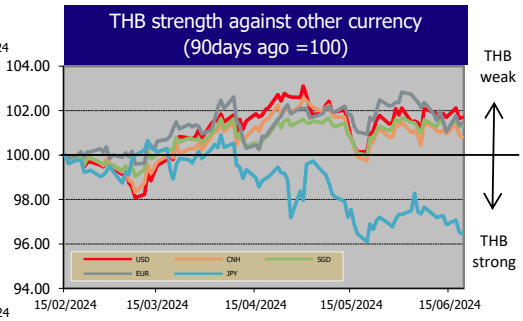


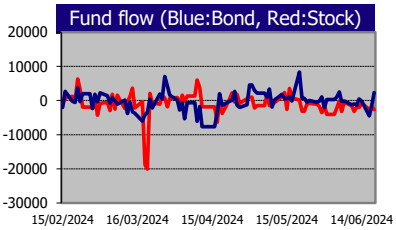


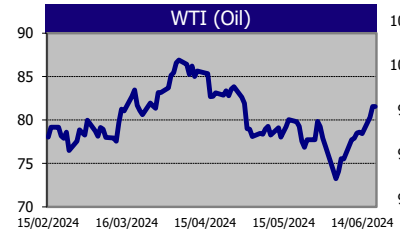












Yesterday's market summary

●ドルバーツ

・昨日のドルバーツはほぼ変わらず。36バーツ台半ば付近で取引を開始したドルバーツは、タイ5月工業景気信頼感指数が2カ月連続で前月を下回る結果であることが確認された場面では小幅に上昇。ただ、勢いは限定的となり、海外時間入りにかけてじりじりと水準を戻すと、以降は米国休日となる中、小幅な値動きに終始。そのまま36.68レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は小幅に上昇。157円台後半の水準で取引を開始。「本邦財務相が国債発行年限を短期化する方向で検討」との報道が確認されるも、ドル円相場への影響は限定的に。以降は特段新規の材料見当たらない中ながらドル円はじりじりと上昇し、終盤にかけて158円台に乗せると、そのまま158.09レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

今年の相場トピックは、もっぱら米金融政策の動向を占うことがメインであり、引き続きそのことに変わりはないと考えるものの、足許では俄かにフランスにおける政治的混乱が看過できないイベントになりつつある。9日の欧州議会選挙でフランスの与党連合が大差で敗れたことを受け、マクロン大統領が下院を解散し総選挙の実施を決めたことは、フランスの金融市場を明らかに動揺させている。選挙によって極右政権が発足した場合、フランスの財政環境の一段の悪化は避けられそうになく、そうした思惑が同国の国債価格の下落や銀行株の下落を誘発しているようだ。こうした背景でユーロが売られる構図は、2010年から続いた欧州債務危機に類似する。フランスの状況を当時のギリシャと重ねるのは無理があるものの、当面の欧州政治の混乱が為替市場でユーロ売りに繋がり、その相手通貨として米ドルが選好される展開は意識しておく必要はあるかもしれない。円相場については当時の欧州危機では安全資産買いの流れで円高が進んだ歴史があるが、当時と違い今の日本は慢性的な貿易赤字国であることに加え、個人による外貨資産への投資が円売りを後押しする構造ともなっているため、従前のような有事におけるスパイラル的な円高は期待しにくいとの見方が多い。フランス総選挙は6月30日に第一回投票が予定されている。重要イベントの一つとして注目しておきたい。（吉田）

The report is prepared for the sole purpose of information only.It is not an invitaion to trade.The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.